



みんながじまんできる学校を！

大塔っ子

佐世保市立大塔小学校  
学校だより 校長 酒井元治

令和6年度 第3号 5月31日発行

## 「許せないこと」と「生きづらさ」

先日、市内のある学校の校長がこんなことを言っていた。「昨日、うちの学校の低学年で、ちょっとしたトラブルがあって、つい意地悪な行動に出た子がいました。話を聞けば学校ではよくあることです。相手はけがをしたわけでもありませんでした。意地悪をした子は自分で自分の非を認めて、相手に『ごめんなさい』と謝ったものの、相手は『許さない！』と言うんです。許せないという子が増えたように思います。」という話。

私もこのことはこの数年切に感じる。それは、子どもたちだけに言えることではなく日本全体に言えることかもしれない。私はもともと、薄ぼんやりそんなこと感じながら、令和元年度から3年間ヨーロッパ（ベルギー）の日本人学校に行った。向こうで過ごした3年間でその思いははっきりとしたものになった。

「お客様は神様だ」という意識は他国にはあまりない感覚だ。他国でももちろん「客」に商品やサービスを提供する対価としての金銭をもらうのだから、それなりのサービス意識はある。これで生計を立てているのだから当たり前と言えれば当たり前だ。しかし、売り手側の人権も大切にされる。スーパーマーケットで買い物をしてほぼ100%の客は、レジ係に向かって「Thank you.」（ベルギーでは「Merci」）とお礼を言う。買い手側も売り手側に対してリスペクト（尊敬）の意思を示す考え方が定着している。それはある種、習慣と言ってもいい。もし、このお礼の言葉がなければ、「礼儀を知らないやつ」という感じで見られてしまうだろう。

また、ベルギーで職場の仲間と食事に行ったとき、一人の同僚のデザートの上にミツバチがとまって動かないことがあった。その同僚が「虫がとまっているよ。」と店員に伝えると、店員は「わあ、ラッキーね！」と笑って去っていった。

さらに、銀行や市役所は必ず予約が必要でその時間に行っても、20～30分待たされることはざらだ。日本人学校の同僚の中には、予約した時間に市役所に行ったら、「今日は気温が30℃を越したので午後から閉庁しました。」という張り紙が出されていた。翌日、市役所に行って「昨日予約していたから来たけど閉まっていた。今から対応してもらえないか。」と言うと、「今からの対応はできない。また予約を取り直して！仕方がないでしょ、暑かったんだから。」と言われたという。いちいち怒っているのは生活できない環境だ。

さて、日本はどうだ。日本は「お客様は神様」の考え方が当たり前になって、カスタマーハラスメントというものへの対策が法制化されようとしている。自分にわずかな不利益があること、自分の時間をわずかでも割かれることが許せない、自分とは違った考え方が許せない、他人とのちょっとしたすれ違いが許せない、もちろん、日本人を十把一絡げにするつもりはない。また、この度合にもよる。しかし、そんな日本社会の雰囲気を感じる。滝川クリステルさんが、東京オリンピック誘致のプレゼンで話した「お・も・て・な・し」の心はそんなもののためであったのか。

人を許せないという感情には精神の健康上マイナスのパワーが潜んでいるように思う。人を許せないことで幸せになるとは思えない。むしろことあるごとに不満を抱えることによって、自分で自分の「生きづらさ」を助長しているように感じる。日本人の本来の姿はもっとおおらかだったように思う。

「人を受け入れること」「人を許せること」これまで以上に価値観が多様化するこれからの社会の中で、子どもたちが幸せに生きていくためのキーワードとはならないだろうか。



# いのちかがやく強調月間

これまで6月は「いのちを見つめる強調月間」とし、子どもたちの姿をみつめ、心に秘められた思いに寄り添いながら、生命の尊さ、人と人のつながりを考え直す月としてきました。

既にご存じかと思いますが、これは20年前に佐世保市内の小学校で起こった痛ましい事案を期に設けられたものです。学校では、命についての学習を、ことあるごとに行っているところではありますが、二度とこのような悲しい出来事が起こらないよう6月をその強調月間として重点的に取組を行っています。そして、一つの節目である20年目の今年度より市内統一して「いのちかがやく強調月間」と改名しました。

今年度は6月1日が土曜日であるため、5月31日(金)の校長講話から始まり、下の行事案内にあるように5年生の平和学習、道徳の授業参観、学校開放週間、6.29佐世保空襲の日の平和集会など、心や命に関わる取組を行っていきます。さらに、市では6月22日に「いのちかがやく講演会」(14:00～アルカス佐世保; 右二次元コード参照)を開催します。

私の校長講話では、ある作文コンクールで最優秀賞をとった柏崎市の小学校1年生の「てんしのいもうと」という作文を紹介しました。YouTubeで本人の音声による朗読です。よかったらご覧になってお子さんとの話題にしていただければ幸いです。



いのちかがやく講演会



てんしのいもうと

## 6月の行事予定

日	曜	行事等	日	曜	行事等
1	土	いのちを見つめる日	12	水	朝の読み語り(5・6) プール開き(6) 体重測定・視力検査(2) 6校時カット(全)
3	月	SC来校日	13	木	体重測定・視力検査(1) 音楽集会
4	火	歯科検診(全) 学年集会 5・6年心の状況調査 PTA運営委員会	14	金	道徳授業参観(1・4)
5	水	朝の読み語り(3・4) 6校時カット(全) 体重測定・視力検査(6)	18	火	児童集会
6	木	耳鼻科検診(3・5) プール清掃(6)	19	水	朝の読み語り(1・2) クラブ活動(4~6)
7	金	体重測定・視力検査(5) 3・4年心の状況調査	22	土	いのちかがやく講演会 (14:00 アルカス)
10	月	道徳授業参観(3・5) 学校開放週間(~14日) 体重測定・視力検査(4)	24	月	SC来校日
11	火	道徳授業参観(2・6) 2年心の状況調査 音楽鑑賞体験学習(5) 体重測定・視力検査(3)	25	火	縦割り班顔合わせ
			26	水	朝の読み語り(3・4) 代表委員会
			28	金	平和集会
			29	土	佐世保空襲の日

SC=スクールカウンセラー  
支援学級の参観日は学年に準じます。

## 7月の主な行事予定

日	曜	行事等	日	曜	行事等
2	火	音楽集会	23	火	1学期終業式 大掃除 個人面談 (~26日)
3	水	委員会活動			

夏休み 7月24日(水)~8月28日(水)



## 修学旅行に行ってきました!

5月23日、24日の2日間、修学旅行に行ってきました。1日目は原爆資料館、平和公園、大浦天主堂下からの班別自主研修(グループごとにで長崎市内を散策)、2日目は長崎駅から西九州新幹線に乗って武雄温泉駅に移動、吉野ヶ里歴史公園という行程です。

もちろん6年生で最大のイベント、子どもたちが最も楽しみにしていた行事です。事前指導もあってそれぞれに役割を持った2日間。目的としていたそれぞれの協力も随所に見られました。

班別自主研修では、慣れない長崎の街に迷うグループもありましたが、道行く人に道を尋ねての移動です。子どもたちのたくましさ、思いやりが見られた2日間でした。

ただ、蒸し暑かった~。